

2021 年度 第 2 回 10 月北大本番レベル模試地理 採点基準

**1 単答記述問題**

誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。

**2 論述問題**

① 「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。

② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

**3 共通減点基準**

① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは 1 点減点。

② 下線の付け忘れは 1 点減点。

③ 指定用語不使用は 1 点減点。

④ 字数オーバーは 1 点減点。

\*減点しなくていい要素，その他の注意

① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。

② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。

③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

④ 文章が未完のものも減点しない。

**4 採点記号について**

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実に誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

**5 設問別加点基準**

- 1) \_\_\_\_\_ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。
- 4) 「 A 」が「 B 」→1 点 は、「 A 」と「 B 」の両方の要素があれば 1 点加点する。

**1**

問 2 理由 6 点

冬型の気圧配置の降雪は北西季節風が脊梁山脈を上昇する際の冷却でもたらされるが、中国山地の標高が低いいため水分が残ったまま大阪湾からの水蒸気の供給を加えて、紀伊山地を上昇する際に風上側で降雪が起こる。

【加点ポイント】(※「問 2 記号」の可否は問わない)

- ① (風の影響) 北西季節風 →2 点 (※「季節風」のみ →1 点)
- ② (降雪の仕組み) ①が脊梁山脈を上昇する／①が紀伊山地に遮られる  
／①が紀伊山地にぶつかる／Aは紀伊山地の風上側となる  
／地形性降雨となる／寒いので地形性降水が雪となる →2 点
- ③ (①について) 日本海で水蒸気が供給される  
／中国山地の標高が低いいため水分が残ったままである  
／大阪湾で水蒸気が供給される →2 点

問 3 a 2 点 ナショナルトラスト／ナショナル・トラスト (※「運動」の重複 →△1 点)

問 4 4 点

海域と隣接する陸域の間では水や物質が循環しており、海岸の自然環境を守るには隣接する陸域の環境を保全する必要があるため。

【加点ポイント】

- ① 海岸の自然環境を守るには隣接する陸域の環境を保全する必要がある  
／内陸部の開発が海岸部の生態系などに影響を与える  
／海域と隣接する陸域の間では水や物質が循環している  
／内陸の環境汚染が海岸部の環境破壊につながる  
／丘陵地の樹木からの富栄養が海岸の生態系を守る →4 点

問 6 6 点

[指定語句] 2つ 内的営力 外的営力 (下線不要)

内的営力による隆起が激しい上に多雨地で外的営力による侵食が進行しているため谷底平野が認められず、雨水を貯留したため池の水利による水田耕作が段丘上や棚田で行われている。

【加点ポイント】

- ① (水田の立地場所) 段丘上／棚田 →2 点
- ② (①の理由) 平野が少ない／谷底平野が発達しない／河岸段丘が発達する →1 点
- ③ (②の理由) 「内的営力」により「隆起／造山運動」が激しい →1 点
- ④ (②の理由) 「雨が多い」ため「外的営力 (侵食)」が進行 →1 点
- ⑤ (栽培の特徴) 雨水を貯留／ため池を利用 →1 点

問 8 6 点

海岸まで山地が迫る地形で平地が少ないために大都市が形成されず、過疎部の人口割合が高い。雇用のある都市圏まで離れており通勤が困難なので過疎化が進んでいる。

【加点ポイント】

- ① (和歌山県の特徴) 過疎部の人口割合が高い／過疎部の面積が広い  
／過疎自治体が多く過疎自治体の人口の割合が高い →2 点
- ② (①の地形的理由) 平地が少ない／海岸まで山地が迫る／山間部が多い  
／山地の割合が高い →2 点
- ③ (和歌山県の位置) 都市圏まで離れている／大阪・京都・名古屋などの大都市から遠い  
／都市圏と高速交通で結ばれていない  
／大都市の通勤圏に入らない →2 点

2

問 1 a 2 点 1960 (※「年」の重複 →△1 点)

問 2A 成因 3 点

沖合を流れる寒流のベンゲラ海流の影響で大気下層が冷やされて安定し、上昇気流が起きにくく雨雲が形成されないため、降水が少ない。

【加点ポイント】(※「問 2A 名称」の可否は問わない)

- ① 寒流 →1 点
- ② (①により) 大気下層が冷やされて安定する／気温の逆転が起きる →1 点
- ③ (②により) 「上昇気流が起きない」ため「雨雲が形成されない／雨が少ない」 →1 点

問 2B 成因 3 点

アフリカ大地溝帯に位置し、低くなった地溝の断層に沿って水がたまり、細長く水深の深い断層湖が形成された。

【加点ポイント】(※「問 2B 名称」の可否は問わない)

- ① (位置として) アフリカ大地溝帯／東アフリカ大地溝帯／大地溝帯  
／グレートリフトバレー／プレートの広がる境界  
／大陸地殻が分裂拡大している地域 →1 点
- ② 地溝に水が溜まった／断層に水が溜まった／地溝湖である／断層湖である →2 点

問 3 6 点

赤道上でありながら、高原上は標高の影響により比較的冷涼であり、ヨーロッパ系白人の入植が進んだため、ホワイトハイランドといわれた。茶・コーヒー豆・サイザル麻などが生産された。独立後、一部農園は分割されて現地住民の経営に移行したが、現在でもプランテーション経営は残存し、茶や切り花など輸出向け換金作物の生産に依存している。

【加点ポイント】

- ① (場所の特徴) 高地／標高が高い →1 点
- ② (気候の特徴) 比較的冷涼／常春気候／高山気候／一年中過ごしやすい →1 点
- ③ (プランテーション開発の背景) 白人の入植が進んだ  
／イギリスの植民地となった →1 点
- ④ (作物名) 茶／コーヒー豆／サイザル麻 →1 点
- ⑤ (その他)・独立後に一部は現地住民の経営に移行／現在も白人経営が残る  
・生産物はイギリスに多く輸出された  
・近年はハブ空港の発達で切り花栽培が盛ん  
・輸出向け換金作物の生産に依存／モノカルチャー経済から脱却できない }  
→1つ1点 2点まで

3

問 6 4 点

華南沿岸部に限定して外国企業を誘致した経済特区と異なり、経済技術開発区は東北～華中や内陸部にも設置されている。国内企業にも開放されており、輸出企業と先端技術を開発する企業を誘致している。

【加点ポイント】

- ① (経済技術開発区の特徴) 輸出企業と先端技術を開発する企業を誘致  
／輸出入の関税を免除／対外経済自主権を持つ  
／知識集約型産業の発展を目的とする →1 点
- ② (経済技術開発区の位置) 南部に限定しない／内陸部にも設置／広く国内に設置  
／沿岸部から内陸部に拡大した →1 点
- ③ (経済特区の誘致企業) 外国企業のみ →1 点
- ④ (経済技術開発区の誘致企業) 国内企業にも開放／外国企業と国内企業 →1 点

4

問 3 6 点

春になると、雪解け水で上流域の流量が増えるが、緯度の高い下流はまだ凍結しているため水が北極海に流れず、溢れてしまう。

【加点ポイント】

- ① (洪水の時期) 春／初夏 →1 点
- ② (洪水の直接要因) 雪解け／融雪 →2 点 (※「凍った河川が融解する」→加点しない)
- ③ (洪水の背景) 上流が融けても下流は凍結している  
／上流域より下流域の河川の融解が遅い →2 点
- ④ (③の要因) 下流域の方が高緯度／上流が南に位置し春の訪れが早い  
／上流は冷帯だが下流は寒帯である →1 点

問 5 8 点

ホッキョクグマや海獣の生息域が狭まるなど、生態系の維持には悪影響が及ぶ。一方、北太平洋と北大西洋を短距離で結ぶ北極海航路の開発や、海底資源の開発により、一部の国の経済活動には好影響が出る。

【加点ポイント】

- ① (生態系への影響) 生息域が狭まる／繁殖場所が狭まる／絶滅の恐れがある →2 点
- ② (①の対象の生物) ホッキョクグマ／アザラシ／セイウチ／海獣 など →2 点  
(※①②の別解として  
「海水の塩分濃度が下がり、プランクトンなどの生態系に影響が及ぶ」→4 点)
- ③ (経済活動への影響) 北太平洋と北大西洋を結ぶ航路の開発／北極海航路 →2 点
- ④ (経済活動への影響) 海底資源／石油／天然ガス／マンガン団塊 などの開発 →2 点

問 6 4 点

夏季に一晩中太陽が沈まない期間、冬季に一日中太陽が昇らない期間が存在する。

【加点ポイント】

- ① (現象として) 一晩中太陽が沈まない／白夜 →1 点
- ② (①の時期) 夏季／高日季 →1 点
- ③ (現象として) 一日中太陽が昇らない／極夜 →1 点
- ④ (③の時期) 冬季／低日季 →1 点